

和歌山大学 学術情報センター 図書館年報

2024-2025

目次

TOPICS	1
1. 知の共有：蔵書を超えた＜知識や情報＞の共有	
(1) 教育研究成果の発信、オープン化と保存	2
(2) 図書館資料の整備と利用のための保存	2
(3) 知識や情報の発見可能性の向上	2
2. 知の創出：新たな知を紡ぐ＜場＞の提供	
(1) 知を創出する場の拡大・整備・提供	3
(2) 社会に開かれた知の創出・共有空間の提供	3
3. 知の媒介：知の交流を促す＜人材＞の構築	
(1) 多様な人材との協働	4
(2) 国立大学図書館職員的能力向上	5
4. その他の活動	
(1) 学修支援	6
(2) 図書展示	6
(3) 古本募金	6
統計	7

TOPICS

和歌山大学学術リポジトリ・システムを「JAIRO Cloud」に移行

本学の機関リポジトリ・システムを、国立情報学研究所（NII）が提供する共用リポジトリ・サービス「JAIRO Cloud」に移行しました。これにより、今後のリポジトリ・システムの更なる機能拡張が望めます。

第2回・第3回読書会の開催〈主催『リトルネロ』編集委員会×和歌山大学図書館〉

第2回

日時：2024年7月5日（金）18:00～19:30

会場：西3号館（経済学部棟）3階会議室＋オンライン

参加：9名（教員5名、学生2名、高校生2名〔オンライン〕）

第3回

日時：2024年12月20日（金）18:00～19:30

会場：西3号館（経済学部棟）3階会議室＋オンライン

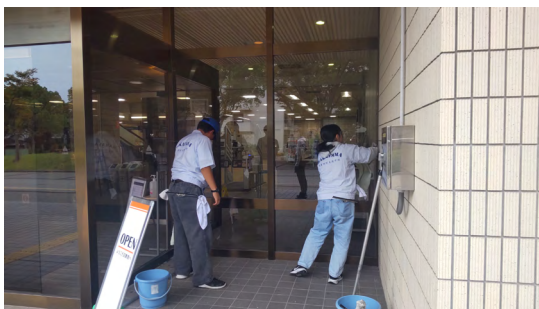
参加：5名（教員4名、職員1名、一般1名）

和大キャンパスの書評誌『リトルネロ』の主催により、第2回は戦争を描く逢坂冬馬『同志少女よ、敵を撃て』＋大木毅『独ソ戦：絶滅戦争の惨禍』、第3回は現代アメリカ社会を描く J・D・ヴァンス『ヒルビリー・エレジー』をテーマとする読書会が開催され、参加者の間で活発な議論が行われました。



和歌山大学教育学部附属特別支援学校高等部「ビルメンテナンス班」の生徒によるガラスクリーニング

2024年10月24日（木）、和歌山大学教育学部附属特別支援学校の高等部「ビルメンテナンス班」の生徒に、図書館玄関等のガラスクリーニングを行っていただきました。

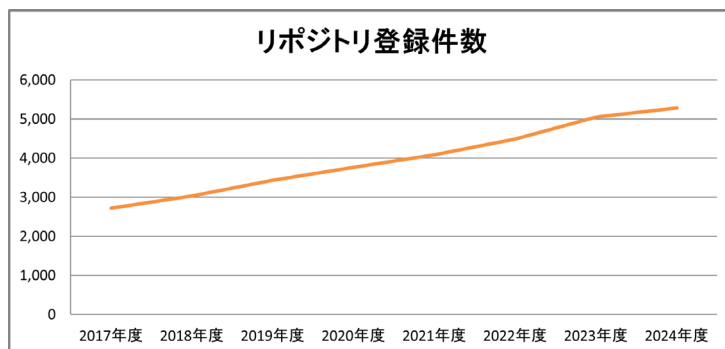


1. 知の共有：蔵書を超えた＜知識や情報＞の共有

(1) 教育成果の発信、オープン化と保存

引き続き、学術リポジトリ登録件数の増加に努めています。

・リポジトリの登録件数：2017 年 3 月末 2,717 件、2018 年 3 月末 3,033 件、2019 年 3 月末 3,433 件、2020 年 3 月末 3,766 件、2021 年 3 月末 4,081 件、2022 年 3 月末 4,483 件、2023 年 4 月末 5,047 件、2024 年 3 月末 5,284 件



・デジタルオブジェクト識別子（DOI）付与を継続（2016.10 ～）

(2) 図書館資料の整備と利用のための保存

「図書館資料収集方針」「図書館学生用図書選定基準」「学生用図書整備 6 カ年計画（2022-2027）」に基づき、学生用図書の整備を進めるとともに、電子書籍も拡充しています。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/about/policy.html>

・電子書籍購入件数：2019 年度 44 点、2020 年度 360 点、2021 年度 385 点、2022 年度 257 点、2023 年度 305 点、2024 年度 284 点

大学史資料室

図書館に大学史資料室を設置し（2018.10）、これまでに収集・整理した本学の歴史に関する資料の目録等を順次整理するとともに、他機関や卒業生から寄せられる質問にも対応しています（例：師範学校の卒業生について等）。

大学史資料室の事業

1. 資料の収集、整理及び保存に関する業務
2. 資料の利用、展示及び公開に関する業務
3. 資料のアーカイブ構築に関する業務
4. 資料の調査研究に関する業務
5. 記念誌の刊行に関する業務
6. その他資料室の目的を達成するために必要な業務

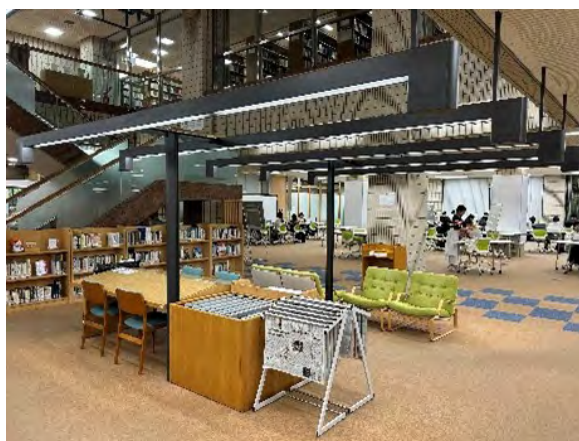
(3) 知識や情報の発見可能性の向上

2018 年より「学認」によるリモートアクセス環境を順次整備し、2024 年 3 月末までに、全 16 件の電子リソースサービス（プラットフォーム）の学外利用を可能にしています。

2. 知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供

(1) 知を創出する場の拡大・整備・提供

- ・学生アンケートで要望が多かった電源コンセント増設につき、2階閲覧席に52口を新たに設置。閲覧席に電源タップを備え、ノートPC必携化に対応しました。
- ・1階新聞コーナーを整理し、座ってくつろぎながら新聞を読めるよう模様替えしました。



(2) 社会・地域に開かれた知の創出空間の提供

■ 和歌山地域図書館協議会

図書館事業の充実と生涯学習の発展に寄与することを目的として、和歌山県内の大学、短期大学、高等専門学校の図書館及び和歌山県立図書館をもって、和歌山地域図書館協議会を組織しています。

◇ 2024年度（第30回会議）

日時：2025年2月17日（月）～2月21日（金）

議題：今後の総会の開催方法について、2025年度和歌山地域図書館協議会フォーラムについて、2025年度当番館について

◇ 催し

【2024年度和歌山地域図書館協議会フォーラム】

日時：2024年10月5日（土）14:00～15:30

参加：24名

場所：和歌山県立図書館 講義・研修室

講師：菊谷 竜太（高野山大学 准教授）

テーマ：近代密教学の誕生－梅尾祥雲と吉井芳純－

展示：テーマに合わせ、各館で関連図書を展示

2024年度
和歌山地域図書館協議会フォーラム

近代密教学の誕生

－梅尾祥雲と吉井芳純－

講師
高野山大学准教授
菊谷 竜太

時間 14:00～15:30
場所 和歌山県立図書館
講義・研修室
和歌山市西高松一丁目7番38号

2024年
10月5日(土)

入場無料(予約不要)です。どなたでもご参加ください。

主催/和歌山地域図書館協議会 共催/和歌山県立図書館

お問い合わせ
〈和歌山地域図書館協議会について〉 和歌山大学図書館 TEL:073-457-7905
〈本フォーラムについて〉 高野山大学図書館 TEL:073-656-3835

<https://web.wakayama-u.ac.jp/lib/renkei/>

和歌山地域図書館協議会は和歌山県内の大学、短期大学、高等専門学校及び和歌山県立図書館が連携し、生涯学習の発展に寄与することを目的として組織されています。

3. 知の媒介：知の交流を促す＜人材＞の構築

(1) 多様な人材との協働

■ラーニング・アドバイザー（LA）

大学院生スタッフによる学習相談を引き続き実施しました(2015.10～)。2024年度は5名のスタッフにより対応しました。また、引き続きパスファインダーの作成に取り組み、3件を新たに公開しました。

◇Instagram での情報発信

選書の紹介を中心に Instagram での情報発信を実施しています。(2023.7～)

◇オープンキャンパス 図書館ツアー

オープンキャンパス開催にあわせ、図書館ツアーを実施しました。

◇相談対応

実施期間：2024 年 4 月～2025 年 2 月

スタッフ：5 名

経済学研究科 2 名

観光学研究科 2 名

システム工学研究科 1 名

◇LA 企画（講習会）

2025 年

2 月 4 日（火） LA 講師（観光）

「ゼロからはじめる卒業論文ワークショップ」

10 名参加

2 月 6 日（木） LA 講師（観光）

「私は本当に勇敢な冒険者？学部時代に直面したリスクと勇気」

7 名参加

2 月 20 日（木） LA 講師（経済＋システム工学）

「自動運転バスから見えるもの」

※ Teams 併用 7 名参加



◇ LA 展示

LA が推薦したい本を選び、おすすめコメントの POP をつけて展示しました（2024 年度 27 冊）。



◇ パスファインダー

2024 年度に 3 つのパスファインダーを作成しました。

1. 実存主義 2. フェミニズム入門 3. モビリティ・マネジメント

現在、33 テーマのパスファインダーが公開されています。

(2) 国立大学図書館職員の能力向上

【参加研修】

- ・大学図書館職員のための IT 総合研修（オンライン）
- ・リポジトリ担当者の基礎知識研修（オンライン）
- ・大学図書館職員短期研修
- ・電子資料契約実務研修会（オンライン）

4. その他の活動

(1) 学修支援

各種講習会を開催しました。

■ オンライン講習会

- Web of Science 講習会 6月4日（火）22名参加
- 日経テレコン講習会 6月7日（金）4名参加

(2) 図書展示

職員が自ら設定したテーマに基づき、下記の図書展示を実施しました。

「大学生生活取扱説明書」「もっと知ろう！わかやま」「私たちが働くということ」

合わせて、災害ボランティアステーション「むすぼら」メンバーお薦めの防災・災害関連本を展示しました。



(3) 古本募金

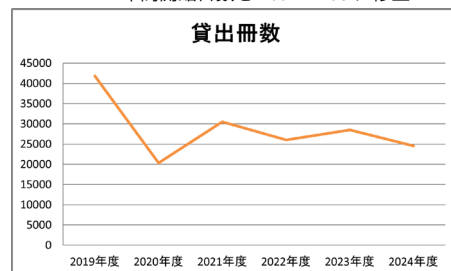
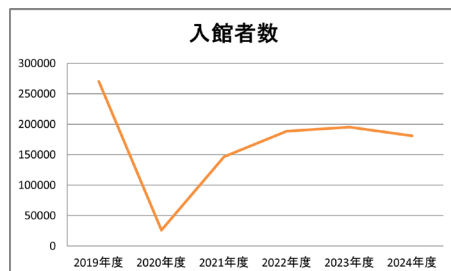
学生図書の充実に役立てるため、2018年1月に古本募金を開始しました。2024年度の実績は下記の通りです。収益により学生用図書を購入しました。

- 2024年度 83,762円（古本募金箱及び直接申込4名）

統計 2022-2024（令和4年-6年度）

		2022(令和4)年度	2023(令和5)年度	2024(令和6)年度
年間開館日数	合計	267	268	268
利用対象者数	学生	4,517	4,539	4,528
	教職員	868	849	824
	合計	5,385	5,388	5,352
入館者数	学生・教職員	187,478	194,084	179,788
	学外者	1,169	1,357	1,125
	合計	188,647	195,441	180,913
貸出冊数	学生	20,667	22,100	17,869
	教職員	4,337	5,043	5,102
	学外者	1,035	1,319	1,545
	合計	26,039	28,462	24,516
蔵書冊数	和漢書	500,170	502,328	505,481
	洋書	198,670	199,010	198,256
	合計	698,840	701,338	703,737
図書受入冊数	和漢書	1,491	3,013	4,268
	洋書	2,288	386	228
	合計	3,779	3,399	4,496
雑誌所蔵種数	和雑誌	4,909	4,912	4,905
	洋雑誌	2,288	2,288	2,296
	合計	7,197	7,200	7,201
雑誌受入種数	和雑誌	760	574	501
	洋雑誌	24	9	14
	合計	784	583	515
文献複写件数	受付	710	634	502
	国内依頼	601	266	323
	海外依頼	0	0	0
現物貸借件数	貸出	394	399	403
	借受	170	107	68

※年間開館日数を 269 → 268 に修正





和歌山大学図書館年報 2024-2025

2025（令和7年）6月発行

発行／和歌山大学図書館

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 番地 TEL 073-457-7915